



母村の皆さま、ようこそ 岐阜県郡上市議会が行政視察に来ました



令和5年7月11日
から12日までの
2日間の日程で、下川
町の母村・旧高鷲村の
ある岐阜県郡上市の市
議会政策立案を進める
会（渡辺友三会長ほか
12名）が行政視察のた
め下川町に訪れました。

下川町の開拓は19
01年（明治34年）に
高鷲村より24戸が第一
陣として上名寄に入地
したのが始まりであり
明治35年には第二陣が
上名寄に入地し、その
後、岐阜からサンルや
パンケなどに入地が続
きました。

上名寄では、「上名
寄郷土芸能」として「麦
や節」「郡上節」「こだ
いじん」といった踊り
が伝承され、下川町無
形文化財に指定されて
いるほか、旧高鷲村と
は下川町開拓100年
記念行事や様々な機会
に、お互いを行き来し
て交流が続いています。
令和4年10月には、
下川町議会が行政視察
のために郡上市を訪問

し、「山づくり構想」
「林業の後継者等育成
事業」、旧高鷲村の村
有林を管理する高鷲財
産区管理会に管理概況
を聞き、調査をしてき
ています。これを機に、
郡上市議会も下川町へ
の訪問を決め、今回の
行政視察に至りました。

7月11日には、意見
交換会を開催し、意見
交換だけではなく、上
名寄郷土芸能保存会の
芸能披露や参加者全員
が輪になり、「春駒」と
「かわさき」を踊り絆
を深めました。

7月12日
には、

下川町のSD
Gsの取り組
みの説明や岐
阜橋、開拓記
念碑、名願寺
北海道パイオ
マスエネルギ
ー株式会社、
木質原料製造
施設、一の橋
バイオビレッ
ジなどの町内
を視察し、現

地では開拓の歴史など
の説明もさせていただ
きました。移動中の車
内などでも、お互いの
議会運営の方法や町の
取り組み状況など意見
交換が続きました。
視察後は、役場庁舎
にて記念撮影を行い離
町されました。
これを機に、母村が
ある郡上市議会とは更
なる絆を深めるべく、
交流を継続していきた
いと思います。



しもりん

郡上良良(ぐじょうら)ちゃん